



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月10日

上場会社名 エヌ・デーソフトウェア株式会社

上場取引所 東

コード番号 3794 URL <http://www.ndsoft.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 廣志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画部長 (氏名) 塚田 登

TEL 0238-47-3477

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	8,498	11.3	1,141	△1.9	1,136	△2.0	632	△1.3
25年3月期第3四半期	7,635	33.9	1,163	△11.0	1,159	△11.2	640	△15.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 647百万円 (△5.3%) 25年3月期第3四半期 683百万円 (△10.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	77.07	73.41
25年3月期第3四半期	90.62	76.03

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	12,090	6,821	55.1	773.19
25年3月期	11,716	5,674	47.5	748.72

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 6,663百万円 25年3月期 5,561百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期 配当金の内訳 普通配当 15円 記念配当 10円

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,400	6.2	1,867	2.4	1,856	0.3	1,086	△7.6	142.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記情報)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	8,657,684 株	25年3月期	7,602,800 株
26年3月期3Q	40,036 株	25年3月期	174,901 株
26年3月期3Q	8,202,611 株	25年3月期3Q	7,068,776 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きを実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安・株高による個人消費増が景気回復を牽引し、緊急経済対策による公共工事の増加が、一段と景気全体を押し上げております。雇用・所得環境が改善するも、住宅関連投資は増加を続け、個人消費は底堅く推移しており、これらの分野では消費税引き上げ前の駆け込み需要もみられております。

こうした経済状況の中、当社グループのうち、ヘルスケア等ソフトウェア事業が属する介護・福祉・医療分野に関するソフトウェア業界の事業環境は、社会の高齢化による介護費用の増大、利用者および事業者の増加に伴う介護サービス市場全体の成長に連動して、引き続きマーケットは拡大しております。

このような市場動向を踏まえ、当社の主力商品である「ほのぼのNEXT」は介護保険制度下のほぼすべてのサービス、あらゆる業務を支援するシステムとして、高い操作性、連携性、利便性、安心感という強みを生かし、ユーザー数を順調に増やしております。

受託開発等ソフトウェア事業セグメントにおける事業環境は、金融業を中心に老朽化システムの更新やプライベートクラウド移行など引き続き回復傾向にあります。製造業に関連するシステム市場も景気回復を背景に堅調に推移しておりますが、順調であった通信事業の需要は、スマートフォン関連システム需要の一巡もあり、成長が鈍化しております。

こうした事業環境の中、当社グループの第3四半期連結累計期間の業績は、売上高につきましては、ヘルスケア等ソフトウェア事業において、主力商品である「ほのぼのNEXT」のユーザー数拡大に伴う指導・設定料の増加等により前年同期比を上回りました。また、受託開発等ソフトウェア事業においては金融業を中心に受注が大幅に増加したこともあり、前年同期比で増加いたしました。

利益面につきましては、指導・設定料増加に伴う労務費及びその他の販売管理費が増加したことや受託開発等ソフトウェア事業の外注費が増えたことによる売上原価増加から減少いたしました。

以上のことから、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は8,498,954千円（前年同期比11.3%増）、連結営業利益は1,141,786千円（前年同期比1.9%減）、連結経常利益は1,136,968千円（前年同期比2.0%減）連結四半期純利益は632,142千円（前年同期比1.3%減）となりました。

なお、セグメント別業績の概要は次の通りです。

①ヘルスケア等ソフトウェア事業

ヘルスケア等ソフトウェア事業につきましては、主力商品である「ほのぼのNEXT」のユーザー数拡大に伴う指導・設定料等の売上が好調だったことから当第3四半期連結累計期間の売上高は4,456,872千円（前年同期比4.3%増）となりました。

②受託開発等ソフトウェア事業

受託開発等ソフトウェア事業につきましては、景気回復に伴う金融業を中心とした大幅な受注増加により、当第3四半期連結累計期間売上高は3,176,888千円（前年同期比17.2%増）となりました。

③ヘルスケアサービス事業

ヘルスケアサービス事業につきましては、平成24年6月に連結子会社としました株式会社メディパスの業績が順調に推移した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は465,656千円（前年同期比46.3%増）となりました。

④ASP事業

ASP事業につきましては、顧客の利便性の向上やサービスの拡充に努めた結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は399,536千円（前年同期比19.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間末における総資産は12,090,493千円で、前連結会計年度末に比べ374,209千円の増加となりました。

資産につきましては、流動資産は96,272千円増加し、固定資産は277,937千円の増加となりました。流動資産の主な増加要因は四半期純利益計上により現金・預金が増加したことによります。固定資産増加の主な要因は長期性預金等、投資その他の資産が増加したことによるものです。

負債につきましては、5,269,021千円となり、前連結会計年度末比772,887千円の減少となりました。流動負債が500,342千円減少した主な要因は買掛金の減少と法人税等支払いにより未払法人税等が減少したことによるものです。固定負債が272,545千円減少した主な要因は、長期前受収益が増加したものの、転換社債型新株予約権付社債の株式への転換と長期借入金が増加したことによるものです。

純資産につきましては6,821,471千円となり前連結会計年度末比1,147,097千円増加となりました。主な要因は四半期純利益の計上と転換社債型新株予約権付社債の株式への転換による資本金及び資本剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想に関しましては、平成25年5月14日に公表いたしました、平成26年3月期の業績予想から変更はございません。なお、今後の様々な要因により予想数値が変更になる場合があります。その場合には、速やかに見直しを行い開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,621,184	6,234,645
受取手形及び売掛金	2,059,459	1,588,505
商品	295,981	210,433
仕掛品	30,281	79,961
貯蔵品	8,327	8,887
その他	382,004	370,407
貸倒引当金	△1,886	△1,216
流動資産合計	8,395,352	8,491,624
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	666,079	706,205
減価償却累計額	△114,452	△131,044
建物及び構築物 (純額)	551,626	575,160
土地	38,039	38,039
その他	264,830	315,553
減価償却累計額	△166,480	△194,679
その他 (純額)	98,349	120,874
建設仮勘定	1,170	1,350
有形固定資産合計	689,186	735,424
無形固定資産		
のれん	972,805	922,377
ソフトウェア	627,135	592,557
ソフトウェア仮勘定	124,373	164,388
その他	10,662	8,786
無形固定資産合計	1,734,977	1,688,110
投資その他の資産		
投資有価証券	276,177	277,599
その他	625,223	899,633
貸倒引当金	△4,633	△1,899
投資その他の資産合計	896,768	1,175,333
固定資産合計	3,320,931	3,598,869
資産合計	11,716,283	12,090,493

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	370,700	185,987
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	210,600	161,000
未払法人税等	335,133	115,627
前受金	244,547	171,142
前受収益	1,041,119	1,119,654
賞与引当金	360,648	203,519
役員賞与引当金	29,600	23,391
その他	685,212	796,897
流動負債合計	3,327,562	2,827,220
固定負債		
転換社債	520,000	—
長期借入金	219,800	178,400
退職給付引当金	160,015	192,177
役員退職慰労引当金	144,805	171,012
長期前受収益	1,651,199	1,873,504
その他	18,526	26,706
固定負債合計	2,714,347	2,441,801
負債合計	6,041,909	5,269,021
純資産の部		
株主資本		
資本金	902,890	1,164,490
資本剰余金	912,952	1,265,669
利益剰余金	3,790,350	4,236,795
自己株式	△52,585	△12,127
株主資本合計	5,553,607	6,654,828
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,774	8,234
その他の包括利益累計額合計	7,774	8,234
新株予約権	36,642	70,844
少数株主持分	76,349	87,564
純資産合計	5,674,373	6,821,471
負債純資産合計	11,716,283	12,090,493

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	7,635,079	8,498,954
売上原価	4,224,001	4,878,421
売上総利益	3,411,077	3,620,532
販売費及び一般管理費	2,247,630	2,478,746
営業利益	1,163,446	1,141,786
営業外収益		
受取利息	4,889	5,922
受取配当金	1,025	877
補助金収入	8,868	228
投資有価証券評価益	—	710
その他	5,389	4,481
営業外収益合計	20,173	12,219
営業外費用		
支払利息	7,607	6,309
売上債権売却損	10,040	9,227
支払手数料	5,017	—
その他	1,125	1,499
営業外費用合計	23,791	17,037
経常利益	1,159,828	1,136,968
特別利益		
固定資産売却益	34	—
特別利益合計	34	—
特別損失		
固定資産除却損	3,155	1,675
退職給付費用	24,464	—
その他	—	368
特別損失合計	27,619	2,044
税金等調整前四半期純利益	1,132,243	1,134,923
法人税、住民税及び事業税	481,991	488,266
少数株主損益調整前四半期純利益	650,251	646,657
少数株主利益	9,712	14,515
四半期純利益	640,539	632,142

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	650,251	646,657
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,909	460
その他の包括利益合計	32,909	460
四半期包括利益	683,161	647,117
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	673,449	632,602
少数株主に係る四半期包括利益	9,712	14,515

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

平成25年6月28日に、転換社債型新株予約権付社債が行使されました。この結果、第1四半期連結会計期間において資本金が260,000千円、資本準備金が260,000千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,164,490千円、資本準備金が1,121,990千円となっております。